

	<p>印刷用データはフォルダにまとめて一式でお送り下さい。</p> <p>※見本用カンブの jpeg ファイルも入れて下さい。 ※見積のご依頼などは営業の方をお願いします。</p>
<p>入稿方法</p>	<p>①メールに添付できるデータサイズは5MB迄です。</p> <p>②5MBを超える場合は、まとめてフォルダに入れてZipで圧縮し、WEB上の「データ便」「おくりん坊」「ギガファイル便」等のファイル転送サービスをご利用になり上記アドレス宛てに送って下さい。</p>
<p>ファイル形式</p>	<p>③印刷用データはイラストレーター形式(.aiもしくは.eps)をお願いします。 (フォトショップ形式は印刷用データにはなりません。aiファイルに配置し、トンボ・カットラインのパス・塗り足しを付けて下さい。)</p> <p>④リンク画像はPhotoshop EPS形式でリンクして下さい。(埋め込まないで下さい) (.psd形式はバージョンなど環境差により予期せぬ印刷結果になる等トラブルの可能性があります。レイヤーを全て統合してあれば可能性は低くなります。)</p> <p>⑤ファイル名は「01.eps」「02.eps」など単純な名前にしてしまうと、ファイル名が重複しやすく、PC内にある無関係のファイルと置き換わってしまう危険性があります。トラブル回避のため、固有性の高いファイル名にして下さい。)</p> <p>⑥配置した画像は全て一緒に送って下さい。また、印刷に不要なファイルは送らないで下さい。</p> <p>⑦ワード・エクセル・パワーポイント等のオフィスソフト、また InDesign のファイルは出力できません。 イラストレーターをお持ちでない方はPDF形式で保存の上、ご相談下さい。 ※PDFのみで入稿された場合、印刷の仕上がりに責任は負いかねます。</p>
<p>ファイル名に使えない文字</p>	<p>⑧ファイル名に機種依存文字を使用しないで下さい。 (理由：文字化けしてファイル名が変わってしまい、画像のリンクが外れたりファイル名が意味不明の文字の羅列になってしまう為) ファイル名などに使用禁止の文字</p> <div data-bbox="667 1256 1283 1576" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ NaKKTa上中下左右 ⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ (株)(有)(代)明治大昭和平成 ⅠⅡⅢⅣⅤ≡∑∫√ VⅥⅦⅧⅨⅩ LZLΔ:~NU・ ~ 架ドルンぬぬぬ ミリ mm cm km mg kg cc ミリキロ マン キルク トン ル ぬ ぬ ぬ</p> </div> <p>※全角の空白も使用不可です。</p>
<p>カラーについて</p>	<p>⑨RGBカラーモードでデザイン作成されても印刷結果はCMYKになります。</p> <p>⑩パソコン画面上で見ている色味と印刷(紙・布媒体)とは色味が異なります。またオンデマンド印刷の場合、プリンタによっても異なります。</p> <p>⑪データ作成当初からCMYKで作成して下さい(ai、EPSとも)。印刷結果とのギャップ感が抑えられます。</p> <p>⑫カンブは色見本にはなりません。また弊社で色味の調整は行いません。</p>
<p>文字に関して</p>	<p>⑬全ての文字をアウトライン化して下さい。※入稿前にご確認下さい。</p> <p>⑭小さすぎる文字は潰れてしまいます。最小でも5pt以上が望ましいです。</p>

<p>細すぎる線や小さすぎるオブジェクトは消えてしまいます。</p>	<p>⑮黒い線は 0.3pt 以上、カラーの線は 0.7pt より細いと消える恐れがあります。</p>								
<p>塗り足しを付けて下さい。</p> <p>※一般的に 3mm ですが弊社の場合プレート、パネル、大型の物など機械・作業などの仕様により 3mm では足りません。5mm 以上必要となります。</p> <p>※塗り足しの説明は別紙参照</p>	<table border="1"> <tr> <td>A3 以内で変形</td> <td>周囲 5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。</td> </tr> <tr> <td>名刺・カード程度の大きさで長方形の物</td> <td>周囲 3mm ずつ (一般と同様、トンボのドブ分)</td> </tr> <tr> <td>パネル (ボード)</td> <td>周囲 5mm ずつ</td> </tr> <tr> <td>大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)</td> <td>周囲 50mm ずつ</td> </tr> </table>	A3 以内で変形	周囲 5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。	名刺・カード程度の大きさで長方形の物	周囲 3mm ずつ (一般と同様、トンボのドブ分)	パネル (ボード)	周囲 5mm ずつ	大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)	周囲 50mm ずつ
A3 以内で変形	周囲 5mm ずつ、ひと回り広めに絵柄を作成して下さい。								
名刺・カード程度の大きさで長方形の物	周囲 3mm ずつ (一般と同様、トンボのドブ分)								
パネル (ボード)	周囲 5mm ずつ								
大型もの (床シート・壁紙・看板シート等)	周囲 50mm ずつ								
<p>断裁時に欠けてしまわないようにデータを作成して下さい。</p>	<p>⑯判読に支障がでると困るもの(機種ロゴ・文字など)はカットラインより 5mm は中央寄りに配置して下さい。(名刺などカードサイズの小さい物なら 2mm は中央寄せに。) 理由: カットラインに近すぎると断裁時に欠けてしまうおそれがある為</p>								
<p>カンパを付けて下さい</p>	<p>⑰仕上がり見本 (カンパの代わり) として【最終状態の ai から作成した JPEG ファイル】を添付して下さい。 (データ破損していないか・画像の配置等を確認するためのカンパです。色見本にはなりません。)</p>								
<p>データを重くしすぎないでください。</p> <p>(フォルダごと圧縮して 800MB を超えない程度の重さを目安に)</p>	<p>⑱リンク画像は eps 画像 (推奨) を【配置】して下さい。(埋め込みはしないで下さい。)</p> <p>⑲ eps 画像の解像度は原寸で 200~250dpi 程度を推奨します。</p> <p>⑳横断幕や懸垂幕、大型看板・壁紙・床シートなど遠目から見る大判は実寸で解像度 120~200dpi でも実用として使えます。 (※画像そのものが既に粗い場合、“数値上だけ・高解像度” にしてもキレイには出力されません。)</p> <p>㉑ EPS 画像を保存する際、ESP フォーマットのオプションで「プレビュー TIF (8bit/pixel) エンコーディングを JPEG 最高画質・低圧縮率」にすると軽量化になります。(☑は全て外して下さい)</p> <div data-bbox="639 1238 1331 1592" data-label="Image"> </div> <p>㉒画像を【配置】する際、極端な拡大や縮小をかけないように、ほぼ原寸での EPS 画像を作成して下さい。面積の広い EPS 画像を極端に縮小してリンクしたり、ごく一部だけにマスクしてリンクする等はデータが無用に重くなり、エラー原因となる場合があります。</p>								
<p>大きな寸法のデータ (例: 床シート、壁紙、横断幕 etc.)</p>	<p>㉓ ai の範囲 (5778mm×5778mm) を超えるものは、1/2、1/10 スケールなどに縮小して作成して下さい。</p> <p>※原寸大にした時に画像が粗くならないよう、作成当初から画像のキレイさを考慮した上で、縮小サイズで作成して下さい。</p> <p>㉔データ内に、縮小率 (1/2、1/10 など) を明記して下さい。</p>								

<p>イラストレーターのパスの細かさに関して</p>	<p>②⑤ unnecessary 罫線、オブジェクトやアンカーポイントは削除してください。</p> <p>②⑥ 過度に細かく複雑すぎるパスはプリンターを通らないことがあります。その場合、画像化して再入稿をお願いすることがあります。</p> <p>【カットラインはさらにご注意下さい】</p> <p>②⑦ 特にパネル・その他のプロッターカットは、刃の細かい切り返しが出来ない為、パスは簡略化し滑らかなカットラインをお願いします。</p> 
<p>aiの透明効果について</p>	<p>②⑧ Illustrator8.0以降のグラデーションメッシュ、透明効果、ドロップシャドウなどの新機能については、aiのバージョンに左右されやすく、またプリンターが出力できない場合があります、お勧めできません。軽量化の意味でもPhotoshopで作成し一枚のEPSにしてaiにリンクする形式をお勧めします。</p> <p>②⑨ aiで透明パレット機能、パターン、アピアランス、フィルタ、効果等をご使用の場合は、デザイン確定後に「オブジェクト→分割拡張」もしくは「オブジェクト→アピアランスを分割」を行ないラスタライズ（画像化）し、バージョン間やPC環境差に左右されにくいデータをお願いします。（行わない場合、思わぬ出力結果の原因となります）</p> <p>③⑩ 透明効果の中に「特色」を使わないで下さい。思わぬ印刷結果を招く原因となります。</p>
<p>オーバープリントのチェックは全て外して下さい</p>	<p>③① オーバープリントのチェックは全て外して下さい。</p> <p>③② 特に白オブジェクトに対してオーバープリント設定をすると、そのオブジェクトは消えてしまいます。</p>
<p>事前にご相談ください。</p>	<p>③③ ナンバリング（サイズ・片面/両面など条件によりデータ作成方法が異なりますのでデータ作成に入る前にご相談下さい。）</p> <p>③④ 白版ありのフロアシート・ガラス用シートのデータ作成も別途ご案内となります。</p>
<p>テンプレートをお使い下さい。</p>	<p>下記のものはテンプレートを用意しておりますので、そちらに当てはめるようにデータ作成をお願いします。（デザイン作業する前に営業担当にご相談下さい）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いすカバー ・四角柱POP ・サイコロPOP ・うちわ ・はっぴ ・両面PETタイプの三角フラッグ ・BIGMO

以上、ご入稿前にご確認のほど宜しくお願い申し上げます。22.04.06